

## 設立趣旨書

### 1. 趣旨

塩谷町立熊ノ木小学校は平成11年3月31日をもって閉校となった。旧熊ノ木小学校と周辺地域を愛し理解を示す人々が中心となり、伝統ある熊ノ木小学校の跡地を有効活用したいという願いから、旧熊ノ木小学校の利用方法を熱心に検討した結果、体験学習施設で地域住民の生活体系の向上を図れるものに使うことが決定された。

その目的を実現するために、すなわち旧熊ノ木小学校を体験学習施設として活用し、地域との交流の場、利用者の体験と心の安らぎの場、さらには社会教育推進の場とするために、特定非営利活動法人「塩谷町旧熊ノ木小学校管理組合」を設立し、永続的な活動をおこなうことになった。地域に根ざした活動を通じて地域住民の生活に貢献するとともに、旧熊ノ木小学校を町内や県内、世界の人々に有効活用してもらい、幅広い人々から愛される施設にすることが地域住民の願いであり、それを実現するのが特定非営利活動法人「塩谷町旧熊ノ木小学校管理組合」の役割である。

### 2. 申請に至るまでの経過

特定非営利活動法人「塩谷町旧熊ノ木小学校管理組合」を申請するに至るまで多くの方々の関わりと協力があった。それらを以下に列記する。

- 1) 平成11年3月31日： 塩谷町立熊ノ木小学校閉校
- 2) 平成11年4月～平成12年6月： 「旧熊ノ木小学校跡地利用検討委員会」が旧熊ノ木小学校の跡地利用方法について検討を重ねた。
- 3) 平成12年7月5日： 「旧熊ノ木小学校跡地利用検討委員会」が塩谷町長に跡地利用に関する答申書を提出した。
- 4) 平成12年11月18日： 「旧熊ノ木小学校運営委員会」が発足し、旧熊ノ木小学校の運営方法、体験教室の具体的内容などについて検討を開始した。
- 5) 平成13年5月26日： 第7回「旧熊ノ木小学校運営委員会」で管理組織を法人化することが議論された。
- 6) 平成13年6月16日： 「塩谷町旧熊ノ木小学校管理組合役員選考委員会」を開催し、NPO法人化の検討および管理組合の役員候補の選定を行った。
- 7) 平成13年6月23日： 第8回「旧熊ノ木小学校運営委員会」で特定非営利活動法人「塩谷町旧熊ノ木小学校管理組合」を設立することとし、旧熊ノ木小学校の管理業務および運営活動業務に当たることが決定された。
- 8) 平成13年8月25日： 特定非営利活動法人「塩谷町旧熊ノ木小学校管理組合」の設立総会を開催した。

平成13年8月27日

特定非営利活動法人 塩谷町旧熊ノ木小学校管理組合

代表者 住所： 群馬県碓氷郡松井田町大字人見960番地5

氏名： 遠藤正久 